

# 危険物新聞

# 12月号

## 第816号

発行所 公益財団法人大阪府危険物安全協会  
〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目4番1号  
O C A Tビル4階  
TEL 06-7507-1169 FAX 06-7507-1470  
URL : <https://www.piif-osaka-safety.jp>  
Email : [anzen@osaka-safety.or.jp](mailto:anzen@osaka-safety.or.jp)

**令和3年度重点項目** 危険物の取扱いや危険物施設等におけるリスク内容等を把握し「安全確保」の自覚と確率により事故防止を図る

(1) 危険物や貯蔵、取扱場所でのリスクアセスメントの徹底により危険要因を把握する (2) 想定されるリスクに対する対策と体制を整備する  
(3) 設備の設計思想や作業手順の背景にある原理原則を理解する (4) リスクに気づく感性のある人材を育成する (5) ヒヤリハット事例等の情報共有により企業全体で「安全確保」を確立する

## 2021年というこの1年

2021年12月1日、今年の流行語大賞が発表された。時代を反映する流行語大賞は常に世の成り行きを見つめる言葉として注目されている。今年の大賞は、選考委員会の方が11月4日にノミネート30選で談話として、今年の傾向はこの一年コロナとオリンピックに尽きると評していた。

しかし、いざ大賞が「リアル二刀流、翔タイム」に決まり予想が外れたものの、やはり納得する言葉であった。コロナ下で沈む世の中に、遠く離れた海外で日本人の活躍、またビッグタイトル11冠という偉業に対しては納得いくものであった。

新型コロナ禍は先のスペイン風邪同様、世界中をパンデミックに巻き込み混乱に陥れ、社会の情勢、人の心を確かに大きく変えた。

このコロナ禍は自粛生活や三密、ソーシャルディスタンス、黙食などの現象を社会生活において生み出し、また職域では働き方において在宅勤務、電車や自動車またカフェ、ホテルなど利用のモバイルやサテライトワークなどの言葉が脚光を浴びた。さらにこの災禍は自粛による経済の落ち込みを招き、感染による重症者の増加は医療の逼迫・崩壊等を呈し、社会の営みを根底から覆した。

そのため、ワクチンの十分な治験を得ずに、緊急使用許可が適用され、副反応も報告され人心の奥底に心理動揺が生まれ今日に至っている。

統計によれば自死者の増加が指摘されている。2020年の統計では自死者の数は全体に減少傾向にあったが、リーマンショック(2009年)以降増加に転じている。2020年では性別で男性自死者の数

は減少しているが女性の数が増加しているとしている。

これはコロナ禍と因果関係があるのかは今後の解析に待つこととして、コロナ禍渦中にあることから関連が推測される。

また東京オリンピックの開催は日本中を巻き込んだ賛否両論が起きたことは記憶に新しい。

しかし、いざ開催されると、今度は日本選手の大活躍で、金メダルラッシュといった現象に新聞を賑わせ国中大いに沸いたのである。

この1年、コロナワクチン接種が進み2021年11月18日現在、1回目の接種者は99,430,837人で78.55%、2回目での接種者は96,059,314人で75.8%（首相官邸参照）となっており、接種の進みが功を奏したのか感染者は減少している。そのため緊急事態宣言解除に伴い自粛制限解除の結果、急速な景気の回復が進んでいる。

しかし、これで感染が収束するのかといったことは未定である。新たにオミクロン株が報告され、専門家は第6波の感染拡大に警告を発している。できれば来年は終息を願うばかりである。

来年の干支は「寅」である。神農の虎は「神虎」として文政5年に流行した「コレラ」に対して薬種仲間が丸薬を創薬して疫病退散としてこの「神虎」を授けたとされている。

明年はどのように寅が展開するのかじっくりと様子見である。

”大年に幸多かれと寺社詣で”

### 公益財団法人大阪府危険物安全協会事務所の休業について

公益財団法人大阪府危険物安全協会では年末・年始の事務所を次のとおり休業いたします。

**令和3年12月28日(火曜)～令和4年1月4日(火曜)の間、**

**ご注意：**上記期間内は、直接事務所にお越しになっての各講習会の申込みや書籍購入電話によるご相談などはご対応できません。ご了承ください。

ただし、インターネットによる各講習会申込み・書籍購入につきましては、受け付けています。

## お酒とアルコール(第4回)

### —お酒の「造り」と味わい—

一般社団法人 近畿化学協会  
化学技術アドバイザー 田村 敏雄

お酒の文化と社会の関係を眺めています。今年も冬至を過ぎたいま、酒蔵の軒先には緑の「杉玉」(酒林ともいう)が吊されます。新しい杉玉を吊すことで、新酒を「搾りを始めたこと」を知らせます。年末から年始はお酒の季節、お酒の「造り」の話題や由来を「日本酒(清酒)」に絞り、その表情を追いかけてみます。お酒のさまざまな魅力は、その酔いと味わい(旨み)と個人それぞれの「心」にありそうです。

#### 1. 清酒のラベル標示から

手持ち無沙汰で待つデパ地下。お酒売場で陳列されたボトルのラベルやポスターを眺め、想像の世界でお酒を味わいます。日本酒のラベルには、専門的な表現や数字が並びます。日本の元A首相が米国大統領を東京で特別に供した清酒「瀬祭(だっさい)」(山口県岩国市・朝日酒造)のラベルには、「酸度=1.6、アルコール度=15~18、酒度=-6.5~+1~12」とありました。酒税法では「ラベル表示」にも、字体や大きさ(ポイント数)までの細部な取決めがあります。

【表1】日本清酒の表示例

項目	例示
酒類の品目	清酒
原料名、(精米歩合) (本醸造酒の場合)	・米(国産)、米こうじ、 醸造アルコール ・精米歩合68%
アルコール分	16%
製造者名、所在地	(輸入品の場合は原産国)
特定名称	吟醸酒、純米酒など (*第3回を参照)
内容量、製造年月	例(720ml)、製造年月(2021.12)
禁止条項	・製法品質等が業界において 「最高」「最上級」の用語など ・官公庁御用達、類似の用語など

(注) 焼酎やワイン等も清酒ラベル表示と同様に様々なルールがある。

#### 2. 日本酒の分類、「等級制度」の歴史

酒税法上の分類を【表2】にまとめます。原料や製法を問わない「普通酒」、製法や原料に決まりがある「特定名称酒」、その中で「吟醸酒」、「純米酒」や「本醸造酒」などに分類されます。

① 先の戦争で国内が混乱し、お米も不足していた時期でした。水増しされた薄いお酒が流通するなど品質に問題がありました。1940年(昭和15年)から「一級酒」「二級酒」「特級酒」などの分類体系が始まりました。政府は「級別制度」を設け、アルコール度数と酒質の分類で、「特級」「一級」「二級」など「五級」までを設け、さらに戦争中は酒類が配給制になりました。

② 戦後1949年には酒類販売が自由化のタイミングで、級別制度が「特級」「一級」「二級」の三段階に変更になり、「級」によって酒税の割合が定められました。

また、アルコール度数に基づく「3段階システム」には、品質と対応していないという大きな問題があり、日本酒のおいしさの尺度ではありません。

③ 1990年に「級別制度」に代わって登場したのが、「特定名称酒」制度です。

④ 1992年(平成4年)には、日本酒級別制度は「完全撤廃」されました。

余談になりますが、筆者は戦中生まれ、迂闊にも最近まで等級制度はまだ存在すると認識していました…。

【表2】清酒の名称分類

分類	精米歩合 (あとで注釈)	備考 (原料、香味等)
★普通酒	70%程度	<特定名称酒以外のもの>
★特定名称酒		
・吟醸酒	60%以下	米、米麴、 「醸造アルコール」 吟醸作り (低温長時間発酵)
・大吟醸酒	50%以下	米、米麴、 「醸造アルコール」 吟醸作り (低温長時間発酵)
・純米酒	—	米、米麴
・純米吟醸酒	60%以下	米、米麴 吟醸作り (低温長時間発酵)
・純米大吟醸酒	50%以下	米、米麴 吟醸作り (低温長時間発酵)
・特別純米酒	60%以下 特殊製造法	米、米麴 吟醸作り (低温長時間発酵)
・本醸造酒	70%以下	米、米麴、 「醸造アルコール」
・特別本醸造	60%以下 特殊な製造法	米、米麴、 「醸造アルコール」 色沢が特に良好、 クリアな味わい

- 注) 1. 本醸造酒は、醸造アルコールを添加（すっきり味に、必須とか）  
 2. 添加する「醸造アルコール」は、蒸留された純粋アルコール（使用米重量10%まで）  
 3. 「特殊な製造方法」に厳密な決まりはなく、「長期低温熟成、山田錦100%使用」など  
 4. 最近の新聞広告例（ある伏見の酒蔵から）  
 「特別純米辛口一献」、キレのある辛口酒、特別純米吟醸酒、ブレンド30%

### 3. 清酒の基本的な造り

#### 3-1 清酒の主原料

酒税法での醸造酒類のうち、米、米こうじ（麴）、水を原料として酒母(醗=もと、酵母)でアルコール発酵させ、最後に絞り（上槽ともいう）と濾過をして「生酒」になり、アルコール22度未満が「清酒または日本酒」と定義されます。

#### 3-2 醸造の方法

日本酒は、水・アルコール・糖・有機酸などの成分からできています。酒米を蒸し、微生物の麴菌が働けば、お米のデンプンが分解され、「糖分（グルコース）」になります。この糖に酒母が働き、発酵して「アルコール」に変わっていきます。日本酒の甘さに大きな影響を与えるのは、この「糖」の量です。

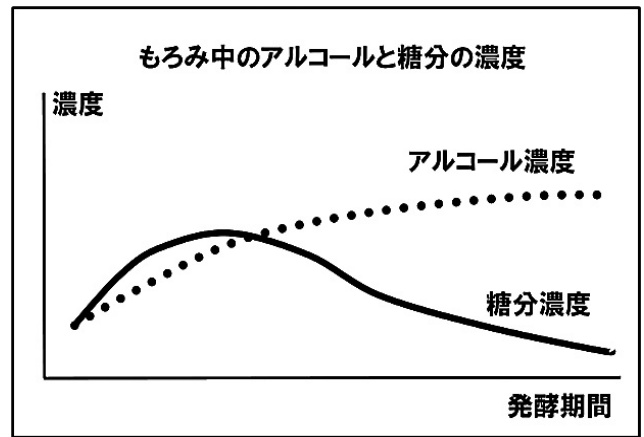
- ①第1段階「糖化」⇒ 酒米のデンプンを糖に分解する（麴菌酵素が触媒）
- ②第2段階「発酵」⇒ 糖をアルコールに変える（酒母・酵母が触媒）

日本酒醸造工程での「もろみ」(醪)は、「仕込み」や「造り」と同意です。酒や味噌などを醸造するタンクの中で、蒸米・麴・酒母が一体化した原料が糖化と発酵してできる「液状態」を称します。

約3週間かけて発酵し、糖がアルコールに変化し、最終はアルコール度数が20度を超えます。大吟醸酒の場合、「糖濃度」は初期に7%。出来上がりには約2%まで減ります。フルーティで甘く感じるのは、香りの影響と残りの糖分が含まれているからです。

醪の香味の良し悪しが、清酒の品質に結びつきます。「醪造り」は非常に大切な工程で、やがて「原酒」となります。日本酒の「造り」（科学と技法）を理解することで、お酒選びの楽しみが広がります。

【図1】発酵工程のプロフィール



【表3】製造プロセスとお酒の表示

名称	内容
原酒	製成後、水を加えてアルコール分などを調整しない清酒（アルコール分調整で1%未満の範囲内で加水調整は可能）
生酒(なまざけ)	製成後、一切加熱処理をしない清酒
生貯蔵酒	製成後、加熱処理をせず貯蔵、出荷の際に加熱処理した清酒
生一本	ひとつの製造場だけで醸造した純米酒
樽酒	木樽で貯蔵、木香のついた清酒（販売は木樽なしも可）

#### 3-3 酒米の銘柄（産地）

酒造り技法の前に、原料の「酒米や酒水」が風味や香りに直結するようです。むかし長岡技科大学に知人の先生方を訪ねました。米産地のご当地銘酒の番付表「久保田、朝日山、八海山」などで利酒の風味を聞かれ、下戸の私には難問でした。

【表4】酒処と酒米(抜粋)

新潟県	・米の大産地、酒蔵数がもっとも多い。特性のある酒米「五百万石」など
兵庫県	・酒造好適米「酒米の王様・山田錦」の産地、鑑評会などで多用される
広島県	・西条を中心に米・水・技術・気候条件が揃ったまろやかな酒質。明治期に開発の賀茂鶴、酔心などの「軟水醸造法」が有名
長野県	・酒蔵も多く、特性のある酒米「美山錦」は高い評価

#### 3-4 吟醸酒、「精米」度合を競う

「精米」は酒造り用語で「米を磨く」（削る）と表現します。糠(ぬか)などの外殻部を大きく削り落とします。

- ①「精米歩合」(%)：玄米の重量に比べてどれくらいまで外殻部を削り落とすか、「残った割合」を示し数値が低いほど磨きがかかっ

ていることを指す。

- ②「精白度」(%)：「磨いた割合」を示すもので、数値が高いほど磨かれています。磨き具合によって味わいが変わり、多く磨いた精米歩合が高い日本酒は、すっきりとして雑味のないクリアな味わいに、精米歩合が低い日本酒はコクがあり芳醇といわれます。

### 3-5「酒水」と軟水、硬水

注目すべきことは、「酒水の硬度」です。水中のカルシウムやマグネシウムといったミネラルを栄養に、麴や酵母が活動し発酵を起こします。ミネラルの多い「硬水」は発酵を進め、少ない「軟水」は緩やかな発酵が進みます。酒水の効果は、文学的な表現ですが「水の面影を残した」飲み口に影響するそうです。

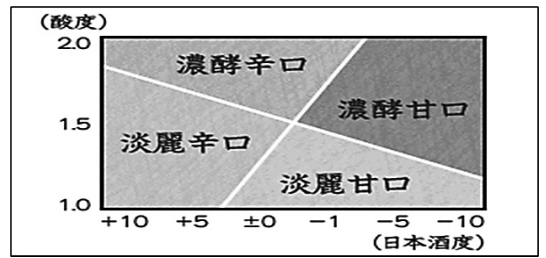
①「硬水系」：兵庫県六甲山系の灘・西宮の名水「宮水」。発酵が速く骨格がしっかり、キレがいいといわれます。

②「軟水系」：軟水系広島県西条は盆地の「伏流水」、1900年代前半に「軟水醸造法」を開発。軟水仕込みは麴をしっかり育て、3週間ほどじっくり低温発酵させて米の味わいを引き出す。香り鮮やかな口当たりが柔らかく芯があり、甘味のほかに酸味、苦味、渋味でバランスよいとか。各地の銘酒、鷹の巣山(広島県)、月山(山形県)、安達太良山(福島県)など。

### 4. 清酒の「甘辛」談義

居酒屋の日本酒メニューで、「甘口」「辛口」という表示を良く見かけます。リカーショップ(酒屋さん)では「日本酒度」、「酸度」、「甘辛度」などの標示をみかけます。関係団体等が作成した甘辛評価の早見表を引用します。

【図2】



【図2】 清酒の甘辛標準の指標(引用)地酒解体新書(地酒蔵元会)、国税庁HP  
(注) 蔵元で酵母、コウジなどいろいろな要素が加味されて、「甘辛」が変わります。

## 5. 製品清酒の表情

### 5-1. 「日本酒度」(アルコール濃度の目安)

製品としての清酒は、アルコール度数が約15%です。酒度は「日本酒度計」(比重計)で測ります。「アルコール濃度」は間接的に糖濃度の目安にもなります。発酵初期はアルコールが少なく糖が多いので水より重く、日本酒度は「マイナス」、発酵が進むとアルコール濃度が上がり「プラス」になります。

- ・日本酒度がマイナス(糖が多い)⇒「甘口」
- ・日本酒度がプラス(糖が少ない)⇒「辛口」

酒税法「日本酒」は、アルコール22%未満と定められています。発酵酵母はアルコール20%以上では死んでしまうので、普通は22%以上になることはないようです。

### 5-2 「酸度」(酸量の指標)

酸度は、発酵で同時に産生する乳酸・コハク酸・クエン酸・リンゴ酸等の酸の成分量を表したものです。酸度が小さいほど酸が少ないので、ある意味で甘口といえます。梅干しやレモンなどの酸味はクエン酸の働きです。

(次回は、酒造りの科学と歴史などを予定しています)

埋設後 **40年** 以上経過した地下タンクには...

**電気防食** または **高精度液面計**

高精度液面計 Site Sentinel

## 地下タンクの漏えい検査・老朽化対策は日本スタンドサービスへ。

- 長年にわたる経験と確かな技術で、安全かつ正確な検査を実施しています。

ホテル・病院等の地下タンク

給油所や工場等の地下タンク

油槽所や給油所の地下埋設配管

移動貯蔵タンク(タンクローリー)

● 無料お見積・ご相談はお気軽に

**TEL 072-968-2211**

info@nssk.co.jp  
Web https://nssk.co.jp

大阪本社 〒578-0911 大阪府東大阪市中新開2丁目11-1  
TEL.072-968-2211 FAX.072-968-3900  
東京営業所 〒152-0003 東京都目黒区瑞文台2丁目21-6  
TEL.03-5721-4789 FAX.03-5721-4787

**日本スタンドサービス株式会社**

**お知らせ**

☆**図書の販売について**

公益財団法人大阪府危険物安全協会では危険物の性質、対応法等、安全に関する知識・意識の啓発普及を図り、多くの危険物知識を得るために有効に活用できる図書を販売しております。また講習でも使用して多くの合格者を排出しており、多彩な面で使用できますので、是非ご活用ください。

**図書の種類**

◎**公益財団法人大阪府危険物安全協会発行図書**

	<p><b>甲種危険物取扱者試験例題集 (解説付き)</b>                  定価1,700円 (税込)                  (当協会の講習でも使用しているテキストであり、法令、物理化学、性質火災予防消火の問題を厳選し毎年、改定を繰り返し甲種の試験に対して作成されております。)</p>
	<p><b>乙種第4類危険物取扱者になるための基礎物理・基礎化学 危険物の性質・消火</b> 定価1,200円 (税込)                  (当協会の講習でも使用しているテキストであり、初めて危険物を勉強する方、物理・化学が苦手な方にも理解しやすく編集した図書になっております。)</p>
	<p><b>乙種第4類危険物取扱者試験例題集 (解説付き)</b>                  定価1,700円 (税込)                  (当協会の講習でも使用しているテキストであり、法令、物理化学、性質火災予防消火の問題を厳選し、さらに各項目に解説をつけており、問題を解くにあたって、より理解しやすい例題集となっております。)</p>
	<p><b>丙種危険物取扱者になるための法令・燃焼の基礎知識・性質 丙種テキスト (問題付)</b> 定価1,200円 (税込)                  (当協会の講習でも使用しているテキストであり、これから危険物の基礎を勉強するのに最適なテキストになっており、さらに問題もついていますので、これ1冊で丙種受験に対応できます。「危険物を少し勉強してみよう」と言う方には最適な図書となっております。)</p>

◎**一般財団法人全国危険物安全協会発行図書**

- ・危険物取扱者必携 法令編 定価1,400円 (税込)
- ・危険物取扱者必携 実務編 定価1,400円 (税込)
- ・乙種第4類 危険物取扱者例題集 定価1,700円 (税込)
- ・甲種+乙種 (1,2,3,5,6) 例題集 定価1,500円 (税込)
- ・丙種危険物取扱者例題集 定価1,100円 (税込)



## 防爆冷温機器の **Daido**



防爆スポットクーラー



防爆冷凍冷蔵庫  
DGFシリーズ (150ℓ～)

◆**防爆スポットクーラー**◆  
 第1類、第2類危険箇所での使用が可能なスポットクーラーです。夏季の危険場所での熱中症対策や高温の労働環境改善に。

◆**防爆冷凍冷蔵庫**◆  
 危険物倉庫内の第4類危険物の低温保管、また反応活性を抑え冷暗保管が必要な引火性試薬の保管に施錠機能付防爆冷蔵庫。



防爆シーズヒーター      防爆自己制御ヒーター

- 危険場所での凍結防止、反応容器の熱源に防爆シーズヒーター。
- 低温で固化する引火性薬品の安全な融解や引火性のある塗料・接着剤の粘度安定化に防爆自己制御ヒーター。

防爆電気機器を安全に設置、運用、保守頂くために、(社)日本電気制御機器工業会が推奨するSBA-Ex (防爆電気機器安全資格) 等の防爆専門知識を保有・活用されることをお勧めします。

**株式会社 大同工業所**

大阪府東大阪市楠根1丁目6番45号  
 TEL 06-6746-7141 FAX 06-6746-7195  
<http://www.daido-ind.co.jp>



大阪の元祖!ものづくり企業

## 東日本大震災における 福島第一原発事故対応を顧みて⑫ —見えない敵との闘い—

(一財)消防防災科学センター 参与  
元東京消防庁警防部長  
Safety Life Creator  
佐藤 康雄

最近、多くの企業でBCP等の導入もしっかりとなされてきました。しかし、危機管理対応の効率化を追求するあまり、ICT等の技術に頼り過ぎていないかを常に確認・検証することも大切です。当時の東京消防庁では、部隊の指令システムがダウンしたことを想定して、人的処理による部隊運用の訓練を年に数回実施していました。実際にシステムがメイン、サブ共にダウンした時もありましたが、平素の訓練成果により人力の部隊運用で乗り切れています。

### 相互応援の実際と課題

3月12日には、先に記載したニュージーランドの震災で被害が大きかったクライストチャーチからの最後の国際消防救助隊（IRT）が帰国しました。それまでの国際緊急援助隊派遣では、帰国した派遣隊員を大手町の東京消防庁本庁ロビーで総監以下が整列して盛大に出迎え、その労苦に報いるのが慣わしでした。

帰国する派遣隊員には気の毒でしたが、とても出迎えている余裕はありません。ささやかに出迎えた本庁ロビーに到着した派遣隊員には、早速東日本大震災への対応が待ち受けていました。特に

部隊指揮能力に長けた各級指揮者達は、帰国して休む間も無く陸前高田等の東北の被災地に転戦せざるを得ませんでした。東京から東北地方への緊急消防援助隊は10次派遣隊まで継続し、88日後に国から派遣解除の指示がでるまでの長い活動期間となりました。

今後発生が危惧される首都直下地震や南海トラフ大地震の時には、被災地域も広範で、人口密集地や産業の集積も密な地域の被災が想定されます。限られた消防のリソースをどう有効に活用するかが大きな課題です。消防力は、元来平常時の火災対応等を視野に整備されています。震災等の大規模災害では、消防部隊は転戦に次ぐ転戦が求められます。平素の災害形態から、消防は短期活動には強いのですが、長期活動には意外と慣れておらず、先に述べた24時間訓練のように長時間の活動に対する訓練や体制整備等の配慮も今後は重要になるものと考えます。

消防の広域応援組織である緊急消防援助隊の体制は、平成16年に第1期基本計画が策定され、概ね5年ごとに改正されて現在に至っています。平成31年度の第4期基本計画改定では、平成35年度までに登録目標対数を6,600隊まで増強し、このための車両等の整備拡充も示され心強い限りです。地震災害のみならず、大規模水害等も頻発する現在、これらの活動体制整備は、これからの日本の主要課題になると考えます。

(次号に続く)



## 設計 製作 販売

タンクトレーラー・タンクローリー・タンクコンテナ・ポータブルタンク

特殊液体輸送の信頼できるパートナー

**TONAN 東南興産株式会社**

本社 〒552-0021 大阪市港区築港4丁目1-1 辰巳商会ビル7F TEL 06-6576-1901 FAX 06-6576-1950  
特装部 〒554-0052 大阪市此花区常吉2丁目10-39 TEL 06-6463-0005 FAX 06-6466-1316  
<http://www.tonan-kosan.co.jp>

爺(じじ)放談⑤

## 「漫画家・つげ義春さん」

ジャーナリスト 藤井 英一

## 「ねじ式」「李さん一家」「紅い花」

つげ義春さん(84)の漫画「ねじ式」「李さん一家」「山椒魚」「紅い花」に出会い、とりこになった。53年前の学生時代である。東京神田の書店で求めた月刊漫画誌「ガロ」(青林堂刊)の、つげ義春特集6月増刊号がきっかけ。3年後の1971年4月増刊号(つげ特集第2弾)でも、「蟹」「やなぎ屋主人」「ゲンセンカン主人」「もっさり屋の少女」に、目を奪われた。

東京五輪(1964年)を無事閉幕させ、さらに急カーブで経済成長を続けていた時代。一方で、深刻な公害被害が表面化。経済至上主義が人々の心に亀裂を生んだ。そして泥沼化したアメリカのベトナム戦争。日本でも若者たちの反戦運動が活発化していた。

そんな時代背景の中、つげ漫画は若者たちの心へしみこんでいった。「つげ作品は隠者の芸術」と、言うのが評論家の佐藤忠男さん。漫画研究家の那須正尚さんは「つげ作品の主人公は旅人」と読み解いた。

そのつげさんに、昨年2月1日、フランスであった第47回アングレーム国際漫画祭で特別栄誉賞が贈られた。

## 公害、反戦、そして風流

衝撃作の「ねじ式」。海でメメクラゲに左手をかまれた若者。漁村で探し当てた女性の産婦人科医とお医者さんごっこしながら、切れた静脈をつなぎ血流調整のねじを付ける手術をしてもらう。最後は疾走するモーターボートの若者に「このねじを締めると、ぼくの左腕はしびれるようになったのです」と言わせて、終わる。

クラゲにかまれたのは「公害による海汚染」。なかなか医者にとどり着けないのは「孤立ゆえの焦

燥」。一時の快樂の中でなされた手術により左手がしびれるのは、「反対デモへの手痛い報復」と、当時の私は勝手に見立てていた。

「李さん一家」は、詩情豊かで心が和む。一人で住んでいる主人公のあばら家になんとなく住みつけた一家。彼らは小鳥と話し、金がなければすきっ腹のままじっと座っている。ある日、李さんの奥さんがドラム缶の風呂に入った。海女だったといい、お湯の中にもぐった。しかし冷たい海と熱い風呂では状況が違い、彼女はのびてしまう。主人公は李さんの命令で、素っ裸の奥さんを介抱。ユーモアあり、エロチズムあり。

前述の佐藤さんは「アメリカのヒッピーに通じる風流の理想がある」と、高く評価していた。

## 心洗う溪谷の風

「紅い花」には泣かされた。イワナ棲む溪谷で咲きほころぶ紅い花と、家計のため粗末な茶店の店番をする少女サヨコに訪れた初潮、悪ガキ風だが本当はサヨコを心配するシンデンのマサジが織りなす、飾りのない行動と会話。雄大な溪谷美の中を吹く、素朴でやさしい風を感じることができる。「もっさり屋の少女」も、同じ系統の力作だ。

分類すれば、「ねじ式」系としては「やなぎや主人」「ゲンセンカン主人」。「蟹」は「李さん一家」の続編。作品全集も刊行され、アルバイト代をはたいて買い求めた。うちいくつかは映画化されている。

## フランスで特別栄誉賞

「新版つげ義春とぼく」(新潮文庫、1992年刊)は、颯爽旅日記▽夢日記▽断片的回想の紀行文を束ねた。作家の田中小実昌さん(故人)らと兵庫県の城崎温泉に投宿、温泉街を彷徨し酒が入りはしゃぐ田中さん、下戸でどどん後ずさりするつげさん一。つげワールドがにじみ出る。

フランスの受賞式では「漫画界のゴダール」と讃えられた。フランス語版全集の初回配本は「紅い花」。「ねじ式」で受けた私の思いは今も持続する。社会の矛盾が当時から何も解消していないからだろう。

# 都市との共存

## 危険物設備なら信頼の技研。

正確

安全

確実

## 危険物タンクの漏洩検査

平成16年4月1日法改正対応

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

株式会社 技研

〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園口2-24-12 TEL.0798-65-5100 (代表)



古典に興味のある人向き

『渦 妹背山婦女庭訓 魂結び』

大島真寿美(文春文庫)



伝統芸能の中には、歌舞伎と文楽（正式には、人形浄瑠璃文楽と言ひ、人形浄瑠璃の一系譜）がある。最近文楽も人気を盛り返してきているが、現状は歌舞伎人気が圧倒している。

しかし、江戸時代中期、近松門左衛門の出現により人形浄瑠璃は大衆娯楽の筆頭に押し上げられた。本作は、その後の人形浄瑠璃の世界を描いている。

私塾を生業とする父から近松門左衛門の硯をもらった穂積成章は、浄瑠璃作家近松半二として歩み出す。だが、元々人形浄瑠璃を見るのが好きだけで、作家としての基礎もなく、当初はだらだらと竹本座で下働きをする日々だった。

浄瑠璃作家として出発するには、人形遣いの名人吉田文三郎の支えが大きかった。

どのような脚本でも良いから書いたら持って来いと言われて、近松半二は書き上げて見せるが、何度も突き返された。そういう日々が続いたある日、「役行者大峯桜」でようやく認めてもらった。

少しずつ作者として地歩を固めた頃、独立を画策した吉田文三郎が竹本座の座主の妨害によって失敗し、失意の内に世を去ってしまう。

近松半二には、幼い頃隠れて見た浄瑠璃を分りやすく語ってやった年下の幼なじみ小僧がいたが、いつの間にか歌舞伎作者並木正三と名乗って、着々と成果を出していた。

元気のない半二の前に正三が現れ面白いことを言い出した。「道頓堀ちゅうところは、ごっつい渦の中にいるようなものや。歌舞伎と浄瑠璃は演し物を取り合う凄腕の渦の中にあるし、客も作者も、

芝居小屋の内からも外からもごちゃごちゃになって、でけてるのや」

その一言が、近松半二を覚醒させた。「どろどろの渦から生まれ出たがっている詞章を引きずり出して、文字にして描けば面白いものができるんちゃうか」

だが、半二は道頓堀を離れて、京都の煮売り家の2階を借りて創作活動に励んだ。渦の中に居っては自分を見失いがちになるし、全体も見通せないとの判断だった。

ここで近松半二は生涯の伴侶と名作を得ることになる。お佐久は煮売り家の店主の姉の娘で、店主夫婦を手助けするために来ていたが、気付けば30歳代になっており、40歳近くの半二の格好の話し相手になっていた。お佐久は聞き上手で、執筆の合間にしゃべり出す半二の生い立ち話などを熱心に聞いていた。

その間に、近松半二の会心の作「妹背山婦女庭訓」が完成した。川を挟んで妹山と背山があり、そこに住むお三輪という田舎娘の恋の相手が藤原淡海（鎌足の息子不比等）で、恋敵は蘇我入鹿の妹、橘姫。浄瑠璃ならではの破天荒ながらも、人情・機微に富んだ話である。

お三輪は橘姫に向かって言う。「婦女庭訓躰け方、ようみやしゃんせ。嗜みなされ女中さん」と滑稽にも説教する場面は絶品であった。婦女庭訓とは、親が娘にだけ教えるべきことを集めた家庭の教訓のことである。

晩年、近松半二は回顧する。生々しい役者が目の前にいるのではなく、血の通わぬ人形だからこそ、透徹した浄瑠璃世界がうつくしい。

全編話し言葉は大阪弁。愛知県出身の作者がよくぞ大阪弁を使いこなしたことに驚かされる。直木賞受賞作で、大阪ほんま本大賞受賞作。たまげた1冊であった。（愚痴庵）

**先進物流で顧客ニーズに応える。**

化学品の海上輸送から陸上での保管・輸送まで一貫サポート

- ケミカルタンク
- ケミカルタンカー
- タンクローリー
- 危険物倉庫

**AST Inc.**  
アスト株式会社

本社 / TEL 06-6538-2781  
東京支店 / TEL 03-3664-9440

<http://www.ast-inc.jp/>

1998年 ISO9001 認証取得  
2008年 ISO14001 認証取得  
2008年 CDI-T 初回審査(2015年更新:97%適合)